



# 小網代通信

2018年 7月号 VOL-241

発行：小網代ヨットクラブ  
〒238-0225  
神奈川県三浦市三崎町小網代1385-18  
Tel 080-9571-4663  
編集：広報委員会  
編集長：里吉美恵子

## 今月の内容

- |            |              |      |
|------------|--------------|------|
| ・連絡事項      | 編集委員         | 1ページ |
| ・「船底監視カメラ」 | 伊藤 彰男(ALPHA) | 2ページ |



6月17日のKFR 梅雨空？

## 連絡事項 (編集委員)

### 1. < 夏のスケジュール >

- ・7月15日(日) KFR 7(S.Y.C.相模湾オープンヨットレースとの合同レース)
- ・7月21日(土) 「クラブハウス管理人 田中コウ子さんを偲ぶ会」  
先日急逝された故人を偲び、お世話になったメンバー有志のご参集を募ります。  
クラブハウス2階 13時より 会費：3,000円  
申し込み先 [office@koaziroyc.jp](mailto:office@koaziroyc.jp)
- ・7月25日(水) クラブハウスの外装清掃・2階フロア床面のワックス洗浄作業日  
(当日のクラブハウスへの出入りはご遠慮ください)
- ・8月19日(日) KFR 8
- ・8月25日(土) 小網代ヨットクラブ恒例“夏祭り” 参加費1艇:3,000円 寄付大歓迎
- ・9月8日(土)~9日(日) 熱海ランデブーレース(前夜祭8日土曜、9日レーススタート)
- ・9月16日(日) KFR 9

### 2. < 県推進の電池推進船“らいちょう”専用浮き桟橋について >

クラブハウスから海に向かって左側に小網代の森入口とシーボニアマリーナを結ぶシャトルボートの専用浮き桟橋が設置されています。その桟橋は専用桟橋のため、他の用途での利用は禁止されています。そのため、テンドーやカヌーなどの乗降のための接岸利用はできません。更にこの近辺は、漁船の出入りにも近く危険を伴います。KYC 所属各艇のテンドーは、この専用桟橋の利用及びこの近辺の航行は避けるようにしてください。



### 3. < 夏本番ですが！ >

既にクルージングに出られている船もありますが、梅雨明けが早かったにも関わらず西日本が記録的な豪雨に襲われ、現在も特別警戒が続いています。相模湾周辺は、4月5月と強風が続きKFRも中止になっています。急な天候の変化に気をつけて、夏のセイリングをお楽しみください。



【小網代ヨットクラブウェブサイト情報】 URL <http://koaziroyc.jp>

【次回予定 総務委員会 7月17日(火)18:30~21:00 駐健保会館4階会議室(JR田町駅より徒歩10分)】

## 船底監視カメラ

ALPHA 伊藤彰男

長年の懸案であった、船底を監視するシステムを作った。スマートフォンに繋いだファイバースコープをギャレーのシンクの排水口から出して水中を観る。簡単なシステムでコストは5千円程度だが、思いつくの  
に時間がかかった。

側視ミラー付きのファイバースコープを回転させて自艇のプロペラ、キール、ラダーの状態を観ることが  
できる。湾内で海水の透明度が悪いとラダーまで見えないが、沖にできれば大丈夫だ。使わない時は収納  
するので抵抗にならない。

ファイバースコープの選定は少しやっかいであった。

- ① 焦点距離が長く、遠くまで見られること
- ② 十分な防水性があること
- ③ ヘッド部の強度が充分でないと、出し入れのストレスで破損する。購入後、熱収縮チューブで補強し  
た。

シンクの排水パイプの中は数カ所に段差があつて引っ掛かるので、ガイドのホースを入れて、その中にフ  
ァイバースコープを通した。

夜間は機能しないのが欠点で、水中を照明できれば解決するが、かなり困難な気がしている。

1 湾内で係留中



2 機走中 ペラは回っている



3 帆走中



4 ラダー 帆走中



5 キール 帆走中

